



現在11台のクラッシュパイラーを保有する施工体制と技術者集団

- 本社所在地：愛媛県今治市
- 事業概要：矢板工事一式・クレーンリース業・生コンクリート圧送
- 常時使用する従業員：88名  
(2026年2月時点)
- 現在の売上高：20.5億円  
(2025年12月時点)
- 法人番号：7500001012251
- Web：https://fujimoto-juki.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役  
辰巳 和久

社会インフラを支え続け、2035年売上100億円企業へ

当社は矢板工事・圧入工法を通じて、地域の安全と発展を支えてきました。現在、11台のクラッシュパイラーを保有する施工体制は、当社の最大の強みです。インフラ老朽化対策や国土強靱化が進む中、私たちは環境配慮型施工の専門企業としてさらなる成長を目指します。技術力と現場力を磨き続け、地域とともに未来を築く。藤本重機は、100億円企業への挑戦を宣言します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

全国トップクラスの圧入工法施工体制を基盤に  
2035年に売上100億円を実現。



課題

1. 受注増加に伴い施工能力が限界に近づき、機会損失が生じている
2. 高付加価値案件に対応するための施工効率・管理体制の強化が必要
3. 売上100億円体制を見据えた収益・生産性管理の高度化
4. 若手中心の組織における人材育成と技術継承の体系化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

1. **クラッシュパイラーの稼働率最大化**  
国土強靱化需要を取り込み、高稼働運用により収益力を強化
2. **高付加価値機械導入による施工領域拡張**  
段階的な設備増強と施工領域拡張により収益基盤を拡大
3. **施工体制の広域化と拠点整備化**  
主要エリアに事業拠点を整備し、機動力と受注効率を向上
4. **M&Aによる事業基盤拡大**  
施工関連企業との戦略的統合により、施工体制と受注基盤を強化

実施体制

- **社内体制**  
代表取締役を中心とした全社横断体制で推進  
原価管理のデジタル化により施工別収益管理を高度化
- **人材戦略**  
平均年齢35歳・約100名、資格保有率約50%の人材基盤  
高い定着率を強みに、計画的な育成と技術継承を推進
- **外部連携**  
機械メーカーおよび専門協力会社と連携し、設備投資と施工力強化を戦略的に展開